



泥かき作業に励む生徒たち



住居の跡と半壊した家屋



廃車の山

東日本大震災から9カ月 今、私たちにできることは… 宮城県石巻市 震災ボランティア活動報告

11月22日(火)、本校1年次生徒199名は、宮城県石巻市湊地区でボランティア活動を行いました。

仕事は側溝の泥かきです。震災以降、現地で活動を続けてきたボランティア団体「チーム神戸」の皆さんの指揮の下で作業しました。宮城県石巻市は、震災による死者・行方不明者が最も多かった市です。特に湊地区は、旧北上川と太平洋からの洪水で大被害を受けました。復興が徐々に進んでいる様子ではありましたが、さら地や損壊したままの家屋が目立ち、地震・津波発生時の爪痕が深く残されていました。そのような中で本校1年次生は、側溝の重い

蓋を持ち上げ、衣服のあちこちを泥で汚しながら作業に没頭しました。微力ではありましたが、慣れない仕事でも心をこめてやり遂げることができました。

ボランティアの帰りに、被害が特に大きかった海沿いの地域をバスで回りました。中には生存率20%だった地区もありました。その一帯は3か月前に信号が再び付けられたばかりで、海沿いに瓦礫の山や廃車の山がおびただしく広がっていました。

このボランティアは、私たちが被災地の状況を知り、復興に向けてできることについて考える良い機会となりました。

ある生徒の感想

チーム神戸の方々からは石巻の悲惨な情景が伝わってきた。しかし私が一番心に残ったのは、商業倉庫で働いていたおじさんがしてくれた話だった。「今日はわざわざありがとう。若い人たちのボランティアってなんかいいよな。パワーが伝わってくるっていうか。おれらが被災したときはこんな想像できなかったよ。長靴だと思って拾ったのが人のちぎれた足だったり、手だけがひょこっと地面から出ていたりさあ。本当にありがとうな。」と涙を潤ませながら語ってくれた。私はこの話を聞いたから頑張れたのだと思う。

2年次進路講演会・・・「自分と夢のため+α」で考える進路選択を！

12月2日(金)、H総の時間に2年次では納谷正基先生をお迎えし、進路に関するお話をいただきました。

特に今回は、福島第一原発事故がどれほど恐ろしい出来事であったか、そして「放射能」という大きな負の遺産を背負った日本の未来を担うことになる高校生にとって「学ぶ意義」とは何かということについて説得力ある語り口でお話をいただきました。

夢を語ろう。

そしてその夢を実現するため、「知りたい」と本気で思い、自ら意欲的に学ぼう。

汝自身を知れ。

自分の「強み」と「弱み」を知る。その「弱み」は修正し、「強み」にはさらに磨きをかけていこう。

「重い荷物」でも、しっかり背負える人になるために

幼稚園児とプロレスラーでは大きな力の差があり、持てる荷物の大きさがまるで違う。すぐに社会の役に立ちたいからと思っても、今のままでは小さな荷物しか持てない。焦る必要はない。時間をかけてしっかり学び、「力をつけることで「重い荷物」を持てる人間になってほしい。

「自分と夢のため+α」で考える進路

日本の復興には何十年もの歳月が必要。3.11以降の高校生は、「復興」という未来の鍵を握る日本の宝。

進路を選ぶ際、「自分のため」「夢のため」という考えに加えて、「誰かのため」「社会や日本のため」という視点を加えてほしい。

2年次の生徒の感想

- 納谷さんの「あなたたちは復興のカギを握っている」という言葉が心に残り、私も鍵を握れる人間になりたいと思いました。
- 「私の将来は自分だけのものではなく、日本の将来そのものになる」という気持ちになりました。大切な人が傍にいる幸せな環境にあることを自覚し、自分自身と日本のために勉強し、納得のいく人生を送りたいです。

2年次修学旅行

11月19日～22日の4日間、2年次が大阪・奈良・京都を巡る修学旅行に行ってきました。

主な旅程は以下のとおりです。

■1日目 11/19(土)...

ユニバーサルスタジオ・ジャパン

■2日目 11/20(日)...

法隆寺、薬師寺、若草山、東大寺、クラス別研修

■3日目 11/21(月)...

京都市内班別自主研修

■4日目 11/22(火)... コース別研修



石舞台飛鳥寺・石舞台古墳(奈良)

【旅行委員長:S・Aさんの感想】



私たち2年次は11月19日の早朝に酒田を出発し、飛行機で大阪に向かいました。初日はあいにくの雨でしたが、USJでは天気のことなど気にせず楽しむことができました。夜はライトアップされたクリスマスツリーがとてもきれいでした。

2日目の東大寺では、初めて生で見る大仏の大きさに圧倒されました。想像を上回る迫力の仏像や美しい建造物に魅了され、教科書で見知ったものを実際に目にする喜びを感じました。

3日目の班別研修では、世界遺産を含め様々な場所を巡りました。特に千本鳥居がある稲荷大社が印象に残っています。この修学旅行を振り返ってみると、私たち2年生にとっては大変良い経験になりました。観光名所で楽しんだり勉強になったりしたことだけでなく、一人ひとりが班やクラス、または全体を配慮して行動することを学ぶことができたからです。私は旅行委員長として、自分の班の旅程だけでなく全体の動きにも気を配るようにしていましたが、皆集合時は素早く整列し、時間通りに行動するよう心がけていました。委員長としてできることは僅かではありましたが、全員無事で、成長して帰って来ることができたことを心から嬉しく思っています。計画から協力して下さいました先生方、2年次の皆さん、本当にありがとうございました。



山形県高校総合文化祭

第35回山形県高校総合文化祭酒田大会が10月7日から9日まで開催されました。

各部門の受賞者は以下の通りです。

3年2組 T・M ポスター部門最優秀賞

3年3組 T・H テーマ部門優秀賞 「いざ発進 輝く文化を 僕らの港で」

写真部 3年3組 W・N 総合文化祭賞(全国ふくしま総合文化祭に出品)

美術部 3年3組 T・R 特選 作品:「idea」

2年1組 N・C 奨励賞 作品:「自分さがし」

書道部 2年2組 M・Y 優秀賞 作品:趙之謙「張衡靈憲四屏」

2年1組 T・C 入選

2年4組 M・A 入選

1年1組 K・W 入選

1年3組 W・A 入選

演劇部 優秀賞 『安達家の鬼』



秋季県高校総体

ボート部	男子シングルスカル	第1位	H・H
	男子舵手付クオッドブル	第2位	N・K、S・K、K・K G・N、N・Y
	女子シングルスカル	第1位	S・A
	女子舵手付クオッドブル	第1位	K・K、Y・N、S・A H・A、M・A
水泳部	女子個人 50m自由形	第5位	K・M
	100m自由形	第7位	K・M
	200m背泳ぎ	第8位	K・N

裕かに
聴く
遅く